

「大阪広域環境施設組合 舞洲工場」の見学を実施しました!!

日本複合・防音床材工業会では、資材流通委員会主催で工業会の正・賛助会員を対象に各会員様の事業経営の参考となるべく、各種見学会を企画・開催しております。



今回は、大阪市此花区にあるごみ焼却施設「大阪広域環境施設組合 舞洲工場」の見学会を実施致しました。

- 日 時：5月26日(木) (13:00~14:30)
- 場 所：大阪広域環境施設組合 舞洲工場 大阪市此花区北港白津1-2-48 TEL: 06-6463-4153
- 見学者：14名
- 条 件：工業会の正会員及び賛助会員(見学は無料、現地集合・現地解散)

1. 概要

大阪広域環境施設組合は大阪市、八尾市、松原市及び守口市で構成され、ごみ焼却、破砕施設の建設、管理運営、最終処分にかかる業務を行っています。
舞洲工場は組合の運営する6つの工場の中の1つで、2001年4月竣工のごみ焼却工場。
敷地面積33000㎡、焼却能力900t/日(焼却炉2基)、ごみ収集車両を1日平均600台(約15000㎡)受け入れています。
自動化された工場内は整然としており、ごみ処理工場とは思えない清潔感がありました。

2. 工場デザイン

外観(HPより)



舞洲工場の外観は、オーストリアの芸術家フリーデンスライヒ・フンデルトヴァッサーによりデザインされたもので、建物が地域に根ざして技術・エコロジー・芸術の融和のシンボルになるよう意図されています。

工場周辺は緑で囲まれており、また壁面のカラフルな色彩や建物各所に採用された曲線は非常に特徴的で、テーマパークを思わせる外観でした。

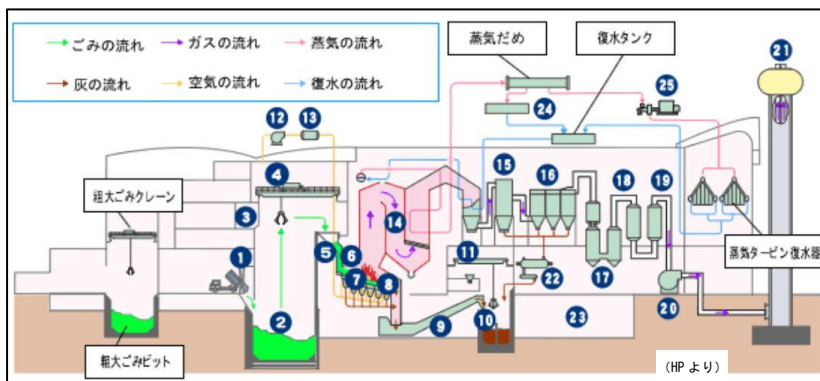
3. 処理工程



ごみクレーン(HPより)

各部の名称

① 投入扉	⑩ 灰ピット	⑲ 脱硝反応塔
② ごみピット	⑪ 灰クレーン	⑳ 誘引通風機
③ ごみクレーン操作室	⑫ 押込送風機	㉑ 煙突
④ ごみクレーン	⑬ 空気予熱器	㉒ 加熱脱塩素化装置
⑤ 投入ホッパ	⑭ ボイラ	㉓ 排水処理設備
⑥ 乾燥火格子	⑮ 調温塔	㉔ 余熱利用
⑦ 燃焼火格子	⑯ ろ過式集じん器	㉕ 蒸気タービン発電機
⑧ 後燃焼火格子	⑰ ガス洗浄塔	
⑨ 灰出しコンベア	⑱ ガス再加熱器	



4. SDGs目標達成に向けた取組

ボイラで発生した蒸気は工場内の暖房・給湯、洗浄後の排ガスの再加熱、回転式破砕機への動力供給などに利用しています。また余剰の蒸気は発電に利用し、工場内で使用する全ての電力をまかなうなど、ごみ焼却により発生する熱エネルギーを有効活用し、再生可能エネルギー活用促進に向けて取り組んでいます。
大阪広域環境施設組合では、循環型社会の構築や環境に配慮した事業を推進することにより、SDGsの目標達成に向けた取組を進めているとの事でした。



工場内の施設見学は処理工程が理解できるように組まれていて、要所では、模型、イラストパネル、アニメ解説などが配置されているなど、工夫にあふれたものでした。座学では舞洲工場の業務内容、設備、処理能力などについてビデオを使いながら説明を受けました。



※日本複合・防音床材工業会では会員を対象に適宜、展示場や工場見学を実施しています。